

令和3年6月2日

ステラ・コーポレート株式会社 様

羽曳野市市長公室秘書課

## 広報はびきの6月号について（送付）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
平素は当市行政にご理解、ご協力頂き厚く御礼申し上げます。  
また、寄贈という多大なるご厚意につきまして改めて御礼申し上げます。  
つきましては、遅くなり大変恐縮ですが、当市の広報紙に掲載しましたので送付させていただきます。

本来であれば持参し直接お渡しさせて頂くところではありますが、コロナ禍につきご理解賜りますようお願いいたします。

謹白

記

送付書類 広報はびきの6月号 3部

※当市ホームページ、フェイスブックにも掲載させて頂いております。

### 【問い合わせ】

〒583-8585 羽曳野市誉田 4-1-1

羽曳野市市長公室秘書課

担当 井上

TEL 072-958-1111（内線 3210）

FAX 072-957-5995



# TOKYO 2020 オリンピック 聖火リレー 報告会

新型コロナウイルス感染症の拡大で、羽曳野市内の公道での東京2020オリンピック聖火リレーが中止となり、代替場所として万博記念公園（吹田市）で4月14日に開催。東京まで希望の聖火をつなぐため、市内より選ばれた4人の市民ランナーの皆さんが当日の貴重な体験を報告していただきました。

## ■聖火リレーが1年延期になり、さらに万博記念公園での代替実施と聞いた時はどのように思われましたか？



【妙中さん】去年の時点では選ばれず、1月に辞退者が出たため選ばれました。昨年開催されていたら走れませんでしたが、生まれ育った羽曳野で走れたかったです。万博記念公園内で、限られた人数での応援でしたが、子どもに走っている姿を見せられて良かったです。翌日の新聞にも掲載されたので、地元の人たちに「走ったの」って言ってもらえたことが良かったです。

## ■聖火リレーにはどのような思いで臨まれましたか？

【黒岡さん】応募した当時は、クライミング選手として活動をし、2015年にスポーツクライミングが、東京



オリンピックの正式種目に決まり、なんらかの形でかかわれたらと思い、聖火リレーに応募しました。しかし、昨年の選ばれた時期に足を怪我し、走れるか分からない状況でした。延期が決まり、今年の4月には万全の状態に整え、地元の方に感謝して走ろうと臨みました。

## ■従来なら、世界遺産（古市古墳群）と日本遺産（竹内街道）のルートを設定しておりますが、市民として2つの歴史遺産についてどのように感じられていますか？



【中山さん】地元で走るなら、白鳥陵古墳の横を走れたらと思っていましたが、最終的に万博記念公園での実施となり、地元を走りたい思いが強かったので、参加することに迷いました。当日は、聖火を届ける地点が、太陽の塔の正面だったので、走ってよかったと思いました。

## ■聖火ランナーの大役を終えた感想は？



【玄さん】当日は、緊張していたので、いつの間にか終わっていたとい

う感じでした。家に帰って、リレーの様子が配信されていたのを見たときに、「走ったんやな」という実感がありませんでした。祖母が家で応援してくれて、すごく喜んでもらったことが嬉しかったです。

## ■皆さんにとって聖火リレーとはどういったものでしたか？

【妙中さん】コロナ禍で、外出や笑うことも少なくなっていた中、そんな状況の中でも走ることで、話の話題が生まれ、周りの人が笑顔になってくれたので、聖火リレーは、本当にすごいなと思いました。

【黒岡さん】聖火リレーの実施には各地で賛否があり、大阪では代替案で万博記念公園の実施が決まり、走ることができました。聖火リレーでつなげた気持ちが、人々や選手たちに希望を与えられる火だと思いました。

【中山さん】どんな形であれ、オリンピックは開催してほしいです。コロナ禍で選手たちもいろんな規制の中でトレーニングしているわけですが、選手たちが報われるような形で開催してほしいと思います。

【玄さん】コロナ禍で、大会開催がいろいろ言われている中で、聖火リレーを走って、自分の周りには笑顔になってもらえ、話や笑うきっかけとなったので、希望の聖火が、東京に届くように今は願っています。

地元での聖火リレーの実施は叶いませんでしたが、ライブ中継やニュースなどで皆様の雄姿が市民の方々に届いたと思います。厳しい状況が続いていますが、皆様がつないだ「聖火」は羽曳野の明るい未来を照らしていただいたと思います。

【聞き手 羽曳野市長 山入端 創】



# 街かどから・・・

# ・・・TOPICS

## 「地域みんなで力を合わそう」

高鷲南小学校の5年生（旧4年生）が、「特殊詐欺防止ポスター」を作成しました。「春の地域安全運動」の一環として、協力した羽曳野警察署から旧4年生の児童たちに感謝状と記念品が贈られました。



## 大塚製薬株式会社との包括連携協定を締結

この協定に基づき、健康増進や熱中症対策、食育推進、災害時の物資提供などに連携して取り組み、市民サービスの向上・地域の活性化をめざしてまいります。



※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、締結式は行わず、書面にて締結しました。（4月27日(火)）

## 緊急事態宣言下における授業ライブ配信

4月30日(金)から市立学校全体において、出席停止児童生徒への授業ライブ配信をしています。緊急事態宣言発令中限定の試験的な実施となっていますが、登校再開後、児童生徒が円滑に学習への参加ができることを願っています。



▲授業ライブ配信の様子を視聴する市長・副市長・教育長（5月12日）

## 羽曳野市少年軟式野球連盟 第43回羽曳野市長杯大会結果

3月28日(日)～4月18日(日)にかけて、石川スポーツ公園第4グラウンドにて同大会が開催され、熱戦が繰り広げられました。大会の結果は以下の通り。

優勝	羽曳野イーグルス
準優勝	羽曳野タイガース
第3位	島泉ファイブボーイズ



## ご寄贈ありがとうございます ～関係機関に配付し、大切に使用させていただきます～

【3月19日】株式会社大鵬様、日本興商株式会社様より、子ども用品（食料品、オムツ、その他）100箱（トラック1台分）を寄贈いただきました。

【3月19日】羽曳野ロータリークラブ様より、循環バス飛沫防止シールド500枚を寄贈いただきました。

【4月5日】エベック株式会社様より、新型コロナウイルスワクチンの配送用として保冷バッグと冷凍庫（無償貸与）を寄贈いただきました。

【4月15日】株式会社ル・シエル様より、不織布マスクをダンボール54箱（トラック2台分）を寄贈いただきました。

【4月15日】NPO法人花利メモリアル成就様より、花の寄贈と展示を行いました。

【4月15日】まらまるしえ 主宰北口様より、カラヤ株式会社様のポンプ式ジェル消毒液25本を寄贈いただきました。

温かいお心遣いに  
感謝いたします。



# 広報 はびきの

Habikino city newsletter

6

令和3年(2021年)  
No.716



発行：羽曳野市 編集：市長公室 秘書課  
〒583-8585 大阪府羽曳野市菅田 4-1-1  
☎072-958-1111 (代表)  
音声版「声の広報」は市ウェブサイトより  
ダウンロードできます。  
QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。

本市の人口と世帯数  
人口 109,743 人  
男性 52,163 人、女性 57,580 人  
世帯数 50,728  
(令和3年4月30日現在)

## Contents

- 02 ワクチン個別接種
- 03 「16歳～64歳対象」 ワクチン接種クーポン券
- 04 グッジョブチケット
- 12 聖火リレー報告会

